

進路実現に向けたプロジェクトマネジメント

AKB Future Project 推進委員会

○日程	2021 年4月23日（金）、28日（水）
○授業	総合的な探究の時間
○対象	6回生75名

4回生で地域探究（L探究）、5回生ではキャリア探究（C探究）を通して様々なプロジェクトや地域との協働の機会を経験してきた6回生は、いよいよ受験生として本格的に進路活動を始めようとしているところです。4月下旬に取り組んだ「進路実現に向けたプロジェクトマネジメント」では、これまで培ってきた課題解決やプロジェクト運営のスキルを自らの進路実現に活用するために、様々なエクササイズを行いました。

1回目「探究から進路を考える」（4月23日）

まずは「受験勉強のSWOT分析」を通して、6回生たちは受験生としての自分自身を取り巻く状況を振り返り、自らの受験勉強の現在の強みや弱み、また自分が利用できる機会や懸念すべき脅威について分析しました。さらに、受験勉強を戦略的に考えるということに関して、太田先生から「戦略」と「戦術」の違いについての説明を聞きました。



別室から Zoom で指導する太田先生



ワークシートに向かい真剣に考える生徒たち

そして最終的に自分が勝つという戦略を描くために、どのような形で受験（戦術）が自分にとって一番有利かを考えました。最後に、本格的な受験計画の手始めとして、ゴールデンウィーク中の学習に向けた To Do リストと計画を策定しました。生徒たちは、たびたび周りの生徒とお互いの考えを共有しながら、自分がおぼろげに考えていることを具体化しようと努めていました。

2回目（4月28日）

生徒たちは各自の「人生を賭けた大プロジェクト」について考えました。そして自分にとっての理想の世界のキーワードを書き出し、それに対する現在の状況、そして理想を実現するために解決すべき課題について書き出しました。その中では上級学校進学と上級学校における学びは、理想の実現のための1つの過程であり手段です。そして大プロジェクト実現までのスケジュールや、実現に近づくための中小のプロジェクトやタイムスケジュール、その実現に関わる学問や団体人物などを考えました。今回も生徒たちはたびたび周りの生徒と考えを共有したりしながら自己理解を深め、これまで漠然としていた将来に対する思いや考えを具体化し、それらを自分のプロジェクトとすべく熱心に考えていました。



各自の「人生を賭けた大プロジェクト」を共有